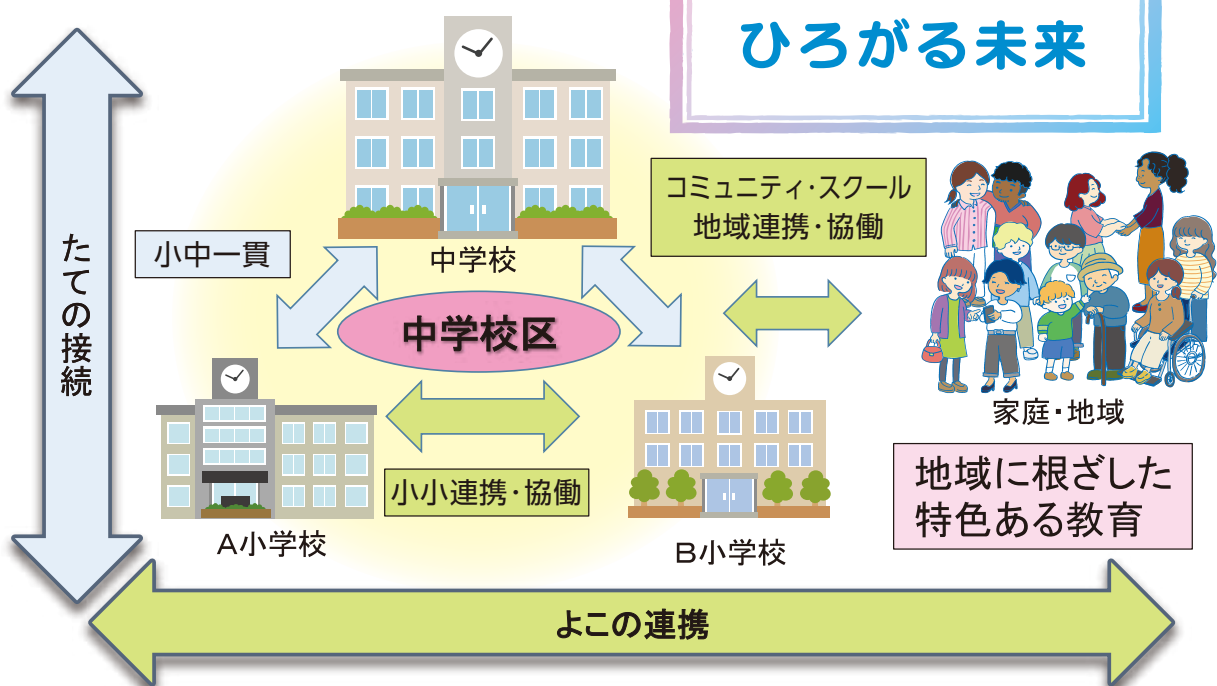


富士市の 小中一貫教育

令和6年4月から市立全小中学校でスタート!

義務教育9年間（小学校6年・中学校3年）を連続した期間として捉え、切れ目なく質の高い教育活動を行うことや、学校・家庭・地域の協働による特色ある学校づくりなどを推進することにより、新しい時代に必要となる資質・能力の育成に努めます。

つながる学び
ひろがる未来

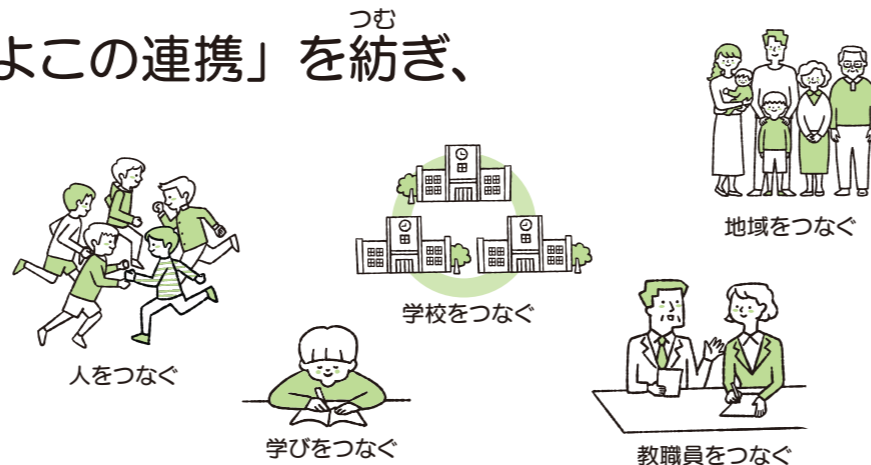


令和6年4月から 市内全15中学校区で小中一貫教育 スタート

「5つのつなぐ」で「たての接続」「よこの連携」を紡ぎ、

- (1) 確かな学力の育成
- (2) 豊かな人間性の醸成
- (3) 安定した学校生活

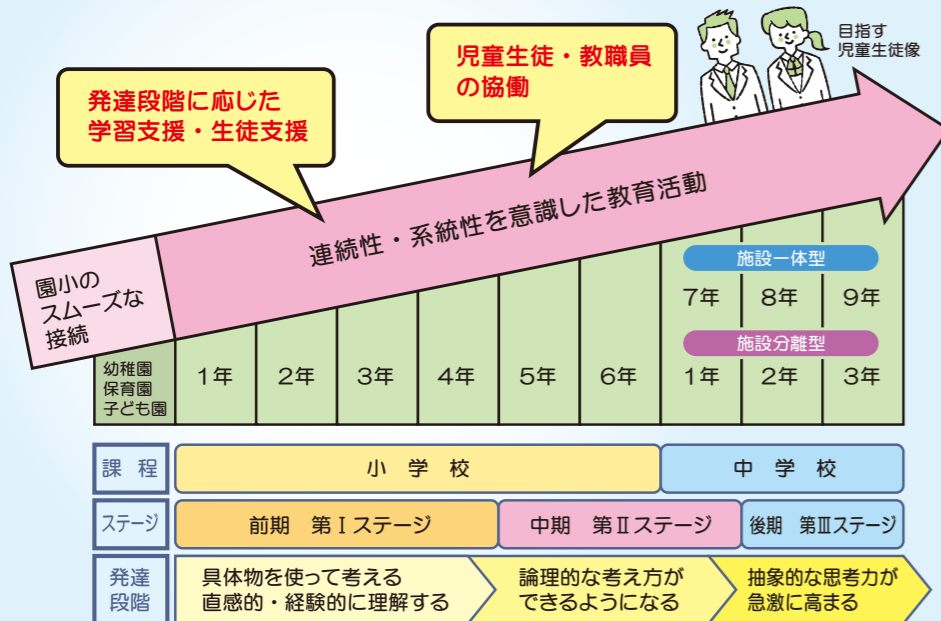
を目指します



各中学校区で目指す児童生徒像を共有し 子供の成長を連続的に支えます

富士市の小中一貫教育では、義務教育9年間を一体的に捉え、子供の発達段階や各学年の特徴を十分に踏まえるとともに、小中学校の教職員の協働による連続性・系統性のある支援を行い、教育活動の質を高めます。

各中学校区で設定している「目指す児童生徒像」を義務教育9年間の柱とし、その目指す姿を育成するために、9年間を前期（小1～小4）・中期（小5～中1）・後期（中2～中3）の3ステージに捉え直し、各ステージにおける発達段階に応じた学習支援・生徒支援を行い、子供の成長を連続的に支えます。



これからの富士市の小中一貫教育

9年間切れ目なく質の高い教育活動を推進します

- 9年間の連続性・系統性を踏まえた教育活動の推進
- 発達段階に応じた4・3・2制の学習支援・生徒支援
- 小中学校で学びの積み重ねを重視した授業づくり
- 小学校高学年からの一部教科担任制の実施
- ICT や AI 活用を含めた継続的な情報活用能力の育成
- 園小のスムーズな接続 等

児童生徒・教職員の協働を通して豊かな教育活動を推進します

- 児童会・生徒会の協働活動
- 行事等を通じた異学年交流
- 中学校区における小小連携・協働
- 9年間のきめ細かな支援をつなぐ情報共有
- よりよい支援の在り方を検討する小中合同研修 等

学校・家庭・地域の協働による特色ある学校づくりを推進します

- コミュニティ・スクールを生かした学校運営
- 地域の教育力を生かした学習 等

施設分離型・施設一体型で小中一貫教育を行います

施設分離型の14学区

校区内の小中学校の施設は別々ですが、9年間の一貫した学習や、GIGAタブレット等を活用した児童生徒の交流を促進します。今後、施設の改築等の際には、施設一体型小中一貫校への移行も検討します。

施設一体型の富士川第二小中一貫校松野学園

同じ敷地・校舎で小学1年生から中学3年生（9年生）までが一緒に生活します。小中学校の教員の乗り入れ授業や、交流活動を工夫し、9年間の一貫した学習や活動を進めます。



発達段階に応じた学習支援・生徒支援
中学校進学時の中期（小5～中1）を小中一貫教育の要の時期とし、丁寧な支援をします。



学びの積み重ねを重視した授業づくり
各教科の学習内容を系統的に学習できるよう、小中学校の教員で授業づくりを行います。



情報活用能力の育成
GIGAタブレットや学校図書館を有効に活用し、情報活用能力を育てます。



園小のスムーズな接続
スタートカリキュラムで、幼児期の学びを小学校の学びにつなぎます。



児童会・生徒会の協働活動
児童会と生徒会の交流を通して、目標を共有する中で、思いを同じくして活動します。



行事等を通じた異学年交流
様々な学年との交流を通して、あこがれの気持ちをもったり、自己有用感を高めたりします。



地域の教育力を生かした活動
学校や地域の行事などで、小学校・中学校・地域が一体となって共通の活動に取り組みます。



地域を舞台とした学習
地域の人・もの・ことと関わり、対話しながら学ぶことで、地域のよさや魅力を見つけます。

令和6年度から全ての学校がコミュニティ・スクールに！ 各地区ならではの特色ある教育活動を推進します

富士市では、全ての市立小中学校にコミュニティ・スクールを導入し、地域と学校とが互いにパートナーとなり、協働して子供たちの育ちを支えていきます。

学校

学校運営協議会

- 学校運営の基本方針を承認します。
- 学校や地域の目標、将来的なビジョンを共有します。

【委員】

- ・地域住民代表
- ・保護者代表 等



地域

地域の組織・諸団体・委員など

- 学校への期待
- 学校への支援
 - ・地域住民
 - ・保護者
 - ・地域見守り隊
 - ・民生委員
 - ・校区内企業
- 地域行事、ボランティア活動への子供の参加 等

地域住民等の参画



地域と学ぶ、地域に学ぶ



子供の安全を守る取組



地域行事、ボランティア活動への子供の参加



地域を挙げての活動

各中学校区における共通の小中一貫教育ビジョンを作成しました

子供たちの学びや育ちを各中学校区で共有するため、目指す児童生徒像や各ステージでの目指す姿、「5つのつなぐ」の具体的な取組を一覧にした小中一貫教育ビジョンを作成しました。各中学校区の小中一貫教育ビジョンは、富士市ホームページや各学校のホームページで公表します。

目指す児童生徒像

各中学校区の9年間で目指す児童生徒像を記載しています。

各ステージでの目指す姿

前期・中期・後期の3つのステージで目指す学びの姿・心身の成長の姿を記載しています。



松野学園 小中一貫教育ビジョン

「5つのつなぐ」 主な取組について

3つのステージでの目指す姿に近づけていくため、具体的な手立てを「5つのつなぐ」に分類し、紹介しています。



各中学校区の
小中一貫教育
ビジョンはこちら→

○富士市小中一貫教育についてのご意見やご質問は、下記の担当までお願いします。

富士市教育委員会 教育総務課 教育政策担当

〒417-8601 富士市永田町1丁目100番地 TEL: 0545-55-2865 FAX: 0545-53-8584

E-mail: kyouiku@div.city.fuji.shizuoka.jp URL: <http://www.city.fuji.shizuoka.jp/>